

有機分子触媒による未来型分子変換

第 4 回有機分子触媒 若手セミナー

[会 期] 平成 27 年 10 月 3 日(土)14 時 00 分~4 日(日)12 時 25 分

[会 場] 名古屋金山研修センター・ゼミナールプラザ / 金山プラザホテル

(<http://www.seminar-plaza.com/>, <http://www.kanayama-plaza.co.jp/>)

[交 通] JR 金山駅より徒歩 7 分

[参加費] 無 料

[情報交換会費] 5,000 円

[シンポジウム講演]

- 招待講演: 生越 専介 先生 (阪大院工) 「環状ニッケル中間体を経由する触媒反応-反応設計から機構まで」
依頼講演: 大宮 寛久 先生 (北大院理) 「有機分子触媒による官能基密集型アルケンの合成法開発」
講 演: 中村 修一 先生 (名工大院工) 「光学活性イミダゾリンを活用する不斉触媒の開発」
上條 真 先生 (山口大院理工) 「低反応性 C(sp³)-H 結合の官能基化:
分子模型でつくるように分子を合成したい!」
近藤 梓 先生 (東北大院理) 「プレステッド塩基を用いた新規触媒反応の設計と開発」
清川 謙介 先生 (阪大院工) 「ヨウ素反応剤を活用するβ,γ-不飽和カルボン酸の酸化変換反応」
清水 洋平 先生 (東大院薬) 「保護基フリー合成を目指した化学選択的反応の開発」
荒川 幸弘 先生 (徳島大院ソシオ) 「フラビン分子を有機フォトレドックス触媒とする分子変換反応の開拓」

■お問い合わせ

浦口大輔 (世話人代表): 464-8602 名古屋市千種区不老町 D2-1 名古屋大学 ITbM 棟
名古屋大学大学院工学研究科 化学・生物工学専攻 応用化学分野
TEL: 052-789-3196, E-mail: uraguchi@apchem.nagoya-u.ac.jp

■主催 / 新学術領域研究「有機分子触媒による未来型分子変換」総括班

有機分子触媒 若手セミナープログラム(案)

平成 27 年 10 月 3 日~4 日 於金山ゼミナールプラザ

10 月 3 日

14:00~14:05 開会

座長: 浦口大輔 (名大)

14:05~14:50 荒川 幸弘 先生 (徳島大)

「フラビン分子を有機フォトレドックス触媒とする分子変換反応の開拓」

14:50~15:50 依頼講演: 大宮 寛久 先生 (北大)

「有機分子触媒による官能基密集型アルケンの合成法開発」

15:55~16:15 ブレイク

16:15~17:00 上條 真 先生 (山口大)

「低反応性 C(sp³)-H 結合の官能基化: 分子模型でつくるように分子を合成したい!」

17:00~18:30 招待講演: 生越 専介 先生 (阪大)

「環状ニッケル中間体を經由する触媒反応 - 反応設計から機構まで」

19:00~ 情報交換会

10 月 4 日

座長: 山中正浩 (立教大)

9:00~9:45 近藤 梓 先生 (東北大)

「ブレンステッド塩基を用いた新規触媒反応の設計と開発」

9:45~10:30 清水 洋平 先生 (東大)

「保護基フリー合成を目指した化学選択的反応の開発」

10:30~10:50 ブレイク

10:50~11:35 清川 謙介 先生 (阪大)

「ヨウ素反応剤を活用する β,γ -不飽和カルボン酸の酸化変換反応」

11:35~12:20 中村 修一 先生 (名工大)

「光学活性イミダゾリンを活用する不斉触媒の開発」

12:20~12:25 閉会

12:25~13:30 昼食(会議)